



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
長沼 康裕

「三陸の海からおいしい恵みを届けたい」

当社は創業以来、三陸の豊かな海の恵みを活かした水産加工事業を通じて、地域の水産資源の価値を全国の食卓へ届けてきました。今後は主力商品であるめかぶを中心とした海藻食品事業をさらに拡大し、売上高100億円以上の企業へ成長することを目指します。この成長は、宮城県石巻地域の水産業の持続的発展への貢献と、安定した雇用の創出、社員の待遇改善や働きがいの向上にもつながる取り組みです。三陸の海の恵みを未来へつなぐ食品メーカーとして、地域とともに持続的な成長を実現していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円達成に向け、年率20%以上の成長を実現する。主力であるめかぶを中心とした海藻食品事業の生産能力拡大と販路拡大を進め、まずめかぶ製造ラインを増強し売上を現在の約4倍規模へ拡大する。その後、海藻食品の高付加価値化、健康食品分野への展開、全国流通網を活用した販路拡大や海外展開を進めることで、海藻食品メーカーとしての事業基盤を強化し、**2034年に売上高100億円を達成する。**

課題

- ・主力事業であるめかぶ製品は需要が拡大しているものの、現状の製造設備では生産能力に限界があり、需要拡大に十分対応できない状況にある。
- ・海藻食品事業のさらなる拡大に向けて、生産能力の強化と製造工程の効率化が必要となっている。
- ・国内市場だけでなく海外市場も視野に入れた販路拡大や高付加価値商品の開発を進めるための体制整備が課題となっている。

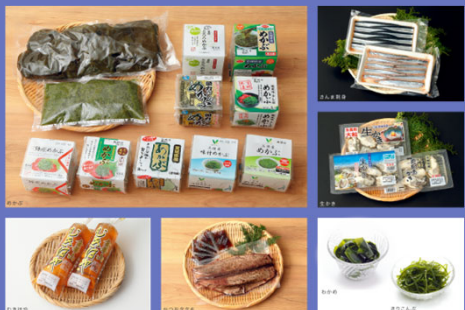
売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円の実現に向け、主力である海藻食品事業を中心に生産能力拡大と販路拡大を段階的に進める。まず第一段階として、めかぶ製造ラインの増強や製造スペースの拡張を行い、生産能力を大幅に高めることで主力商品の供給体制を強化し、売上拡大を図る。さらに、海藻食品の高付加価値化や健康食品分野への展開、全国流通網を活用した販路拡大を進める。加えて、100億円規模への成長に向けては、将来的な大規模工場の建設やM&A、商品開発体制の強化なども視野に入れ、段階的な投資と事業拡張を進めていく。

実施体制

本事業は代表取締役の主導のもと、海藻食品事業の中核事業として全社体制で推進する。製造部門では既存のめかぶ・わかめ製造の技術とノウハウを活かし、新設備の導入と製造工程の最適化を進め、生産能力の拡大と安定供給体制の構築を図る。営業部門では既存の取引先を活用しながら販路拡大を進めるとともに、新たな販売先の開拓を進める。また、商品開発や品質管理については専門人材の確保・育成を進め、海藻食品メーカーとしての競争力強化を図る。



当社製品

- 本社所在地：宮城県石巻市
- 事業概要：三陸産の海藻・水産物（めかぶ・わかめ・牡蠣等）の加工・製造および販売。
- 常時使用する従業員：40名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：16.0億円
(2025年9月期)
- 法人番号：4370301001235
- Web：Webサイトなし